

○美術館収蔵庫について

	長 所	短 所	工 期	コストの低さ (参考)	対応後の 収蔵品 移動リスク	他課等への 影響	
① 本館へ乗せて増築	美術品の動線が有利。	本館と一体化となるため、構造を含めた建築当時の基準から現行法の基準へ適合させなければならない。(構造基準は大幅に変更となっているので鉄筋コンクリート構造は難しい)	構造適合判定にかける必要があり、設計期間を要する。改修工事期間に日数を要する。	耐震補強が発生し、仮設代替え施設が必要となりコストはかなり高くなる。(△)	◎	×	
② 本館西側に増築	美術品の動線は④案より若干有利。 既存躯体と EXPJ (※) で接続するため、増築部分の構造検討で施工できる。	美術品を移動させる場合に、一旦外気に触れるようになる。梅雨時期等の雨天時の移動は注意が必要。 延べ床面積が 3000 m <sup>2</sup> を超えるため、内装材の点検及び改修工事が発生する。 改修工事期間中は施設全体を休館とする必要があり、社会福祉協議会及び検診施設については、工事期間中は代替えの施設が必要。	①案よりは短期間で済む。	仮設代替え施設が必要となり、コストは高くなる。(○)	○	△	
③ 本館 1 階に収蔵庫を設置	美術品の動線が有利。 改修工事期間中も社会福祉協議会は運営可能。	検診機関について代替え施設の確保が必要。 工事中の騒音がある。	本館の改修については①、②案よりは短期間。ただし、代替え施設を新築する場合は相応の期間を要する。	検診施設の代替え施設が確保できれば、比較的安価でできるが、代替え施設を新築する場合は相応の金額が必要。(△)	◎	○	
④ 本館東側に増築	休館の必要はない。	美術品を移動させる場合に一旦外気に触れるようになる。梅雨時期等の雨天時の移動は注意が必要。 駐車場のスペースが減少し、代替の駐車場の確保が必要。 工事中の騒音がある。	新築工事同様相応の期間を要する。	新築工事同様相応の金額が必要。(○)	△	◎	
⑤ プラザハ王子西駐車場に新築	休館の必要はない。 本館への騒音はない。	美術品を移動させる場合に難がある。 職員駐車場が縮小。	新築工事同様相応の期間を要する。	新築工事同様相応の金額が必要。(○)	△	◎	

(※) EXPJ : エキスパンションジョイント。異なる性状を持った構造体どうしを分割して力を伝達しないようにする継目のこと。